



北京での6か国協議(2003年)

北朝鮮の核開発をめぐり、初の6か国協議が行われ、日本は北朝鮮による日本人拉致問題の解決を提出しました。

拉致問題が6か国協議で初めて提起されたように解釈するおそれのある表現である。



北朝鮮から帰国した拉致被害者(2002年) 消息が明らかでない拉致被害者も多く、この問題は、現在も未解決のままであります。

## P.222 備注

❶朝鮮民主主義人民共和国とは、1991(平成3)年によくやく国交正常化交渉が始まられました。しかし、たがいの主張にへだたりがあり、めだった決裂がないまま、交渉は中断した状態となりました。しかし、2002年9月、日本の官邸が訪朝して初の日朝首脳会談が行われ、国交正常化交渉の再開などが約束されました。その後、交渉は再開され、現在も続いている。

❷朝鮮民主主義人民共和国とは、1991(平成3)年によくやく国交正常化交渉が始まられました。しかし、たがいの主張にへだたりが大きく、交渉は中断していました。2002年に北朝鮮で初の日朝首脳会談が行われ、国交正常化交渉の再開や、日本の無償の資金協力、北朝鮮の核やミサイル問題の解決をはかるなどの日朝平壤宣言が発表されました。

いっぽう、この会談のなかで、北朝鮮側が日本人の拉致の事実(→P.227)を認めました。その後、日朝の国交正常化に向けた交渉は進んでいません。

## 修正内容

P.227の写真ならびにキャプションの変更に伴い、P.222の備注を変更する。